

令和4年度第4回理事会議事録

日時：令和4年9月17日（土）13時30分～15時25分

場所：鹿児島県看護研修会館2階研修室

I 理事会の構成

理事：17名 監事：2名 合計19名

II 理事の出欠確認

出席理事 17名

会長 八田冷子（代表理事）

副会長 田畑知子

副会長 渡邊和代

専務理事 今村 恵

常任理事 林 恵子

職能理事 小田房子、潟山勝美、谷川智子、柳田千草

准看護師理事 徳永博子

地区理事 西野富士子、牧枝さとみ、久保田祥子、新井田香、寺師真理子、
近間眞由美、正岡ゆかり

欠席理事 0名

III 監事の出欠確認

出席監事 2名（全員出席）

永山広子、岩重洋一

IV 会長挨拶（略）

V 定足数の確認

定款第40条に基づく議決に加わることができる理事16名（会長＝議長は除く）のうち16名の出席は、議決に加わることができる理事16名の過半数8名以上であることから本会は有効に成立することを確認した。

以後、会長（定款第39条）が本会の議長となり、以下のとおり進行した。

VI 協議事項

2 事業推進に関する事項

1) NP制度創設に向けた日本看護協会の取り組みについて

会長は、次のように説明した。

日本看護協会が十島村で実施する「NP教育課程修了者が対応できる患者・利用者の医療ニーズ

実証事業」の背景、目的、実施内容、実施体制、スケジュール等について日本看護協会が作成した実施要項(案)に基づき説明。

県看護協会としては、十島村や鹿児島県との調整支援や、事業実施における十島村看護師・NP教育課程修了者への支援を行うこととしたい。

このことについては、出席者全員の賛成があり承認された。

3 管理的事項

専務理事は次のように説明した。

1) 九州地区法人会及び連絡会の協議事項について

議題として「訪問看護総合支援センターと類似した組織の設置について」と「宿泊療養施設の看護職の賃金と及ぼす影響について」の2件を提案したい。

併せて、この2件を提案することとした提案理由と本県の状況について説明した。

このことについては、出席者全員の賛成があり承認された。

2) 職能委員会の委員の構成及び定数等について

看護職能委員会Ⅰの委員に准看護師理事に入ってもらい准看護師の理事の担当委員会に「看護職能委員会Ⅰ」と記載する。

このことについては、出席者全員の賛成があり承認された。

3) 助産師職能委員会委員の交代について（報告事項）

常任理事は次のように説明した。

4) サードレベルの実地研修の謝金について

サードレベルの実習謝金については他県のサードレベル謝金と併せて検討し5,500円としたい。

このことについては、出席者全員の賛成があり承認された。

会長は次のように説明した。

5) 会員入会促進について

9月の入会促進強化月間において、本県協会では会員獲得に向けて活動計画を立てており、未入会の医療機関等へ理事の皆さんと一緒に訪問して進めていきたいと考えている。

また、先般、当協会職員において現状や課題を踏まえ、会員獲得に向けた取組の検討を行ったところ、「会費・研修費の見直し」や「新卒者・再就業者・定年退職者への対応」「協会へ関心をもってもらおうためのPR」などの対策が必要との意見が上がってきたところである。

また、このような検討結果を踏まえ、当協会独自の入会促進カードを作成することとしたい。

このことについては、出席者全員の賛成があり承認された。

事務局長は次のように説明した。

6) 小口現金取扱要領の制定について

支払いのための現金の保管方法について、会計規則では手許現金としてあるが、さらなる適正な現金管理を行うため小口現金取扱要領を制定したい。

会計監事からもう少し内容について検討した方がいい旨指導があったので、今後、監事の指導を受けながら、その結果をもって改めて理事の方へは確認をとることとしたい。

このことについては、出席者全員の賛成があり承認された。

4 会員支援

- 1) 令和5年度改選役員・推薦委員並びに令和6年度代議員及び予備代議員の公募について
- 2) 厚生労働省表彰（公衆衛生事業功労者）について

IV 報告事項

1 基本方針

- 1) 令和5年度予算に係る知事への要望書提出について

2 事業推進に関する事項

- 1) 教育事業について
- 2) ナースセンターに関連した事業について
- 3) 地域に必要な看護職確保推進事業について
- 4) 小児訪問看護推進事業について
- 5) 新型コロナウイルス感染症対応看護職員等人材調整事業について
- 6) 障害者支援施設等の感染防止対策のための相談・支援事業について
- 7) 記念史発行に向けた進捗状況について
- 8) 空調工事等について

3 管理的事項

- 1) 理事会議事録について

4 会員支援

- 1) 令和4年度鹿児島県看護協会会員数

5 その他（一部当日配布）

- (1) 日本看護協会理事会報告（口頭報告）
- (2) 職能委員会報告（書面報告） (3) 地区報告（書面報告） (4) 委員会報告（書面報告）
- (5) 地区長情報交換会報告（口頭報告） (6) 他団体会議報告（書面報告）
- (7) 出張報告（県外・WEB会議）（書面報告）

以上、議長は協議事項が全てを終了した旨を告げ、15時25分に閉会した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、議事録を作成し、次のとおり署名する。

令和4年9月17日

公益社団法人 鹿児島県看護協会

代表理事（会長） 八田 冷子 

監 事 永山 広子 

監 事 岩重 洋一 